

行橋市デジタル化社会に対応した広報基本方針等策定業務プロポーザル評価点票(最終)

審査項目	審査の着眼点		配点	評価得点
	審査基準			A社
業務実施体制	実施支援体制等	人員配置・役割分担・連絡体制が適切に記載され、図解により明確にされており、かつ、本業務の目的が円滑に達せられる体制かどうかを評価する。(4点×6人)	24	18
類似業務の経験	実績内容	当該業務と類似する業務の実績があり、かつ、その内容が明確にされ、本業務における仕様等に耐えうるものと期待できるかを評価する。(4点×6人)	24	24
提案書	提案の概要	仕様書に対する提案(概要)の期待値を評価する。		
		基本方針の策定アプローチ(4点×6人)	24	23
		業務マニュアルの策定アプローチ(4点×6人)	24	21
		研修の実施方法、独自提案(4点×6人)	24	21
一次審査合計点(20点×6人)			120	107
プレゼンヒアリング	業務への意欲等 応答性	プレゼンテーションを通じ、表現の論理性、説得力、業務への意欲が強く感じられるかを評価する。また、質問に対する応答が明快、かつ迅速かどうかを評価する(5点×2×6人)	60	58
基本方針	作成プロセス等	提案が仕様を踏まえたものとなっており、かつ、課題解決のための論理性、アプローチ方法等が適切かどうか総合評価する。(5点×3×6人)	90	81
	取組み案	提案が、課題の本質を捉えたものとなっており、各広報媒体の役割や特性を踏まえたビジョンの整理が期待できるかを総合評価する。 また、市報については具体的なリニューアル例についても評価する。(5点×3×6人)	90	81
業務マニュアル	市報ゆくはしSNS	本市の課題を的確に理解し、ノウハウの活用や運用の工夫について、論理的に成立し、具体的なモデルとしての実現が期待できるアプローチであるかを評価する。 また、職員が日々使用するにあたって、作業の効率化や内容の洗練化に資することが期待できるか、内容が明快かどうか総合評価する。(5点×4×6人)	120	104
職員への研修・啓発等	提案の有益性	提案内容が、役職にかかわらず職員一人一人の意識向上に資するかを評価する。(5点×2×6人)	60	52
追加(独自)提案	提案の有益性	提案が、市にとって有益なものであるかどうかを評価する。(5点×2×6人)	60	50
二次審査合計点(80点×6人)			480	426
最終審査結果(100点×6人)			600	533